



四季が丘中学校だより

四季の心

第5号

令和3年7月20日

学校教育目標

「夢に向かってともに学ぶ」

1学期終業式「校長先生のお話」より（抜粋）

さて、1学期の終業式にあたり、「慣れる」ということについてお話ししたいと思います。

1学期の始め、中学校に入学したての1年生はとても緊張した毎日だったのではないのでしょうか。また、2年生・3年生も、それぞれ進級し、クラスのメンバーも変わって、新鮮な毎日だったと思います。あれから4ヶ月近くたち、みなさんもうすっかり今の学校生活に慣れたのではないのでしょうか。

ところで、この「慣れる」ということは、プラスにもマイナスにもなることがあります。慣れることのプラスとは、言い換えると「慣れたおかげで、今までできなかったことができるようになる」ということです。たとえば、つぎのようなことです。

「新しいクラスメートとも慣れて、楽しく話ができるようになった。」

「部活動の練習にも慣れて、初めはしんどかった練習メニューもこなせるようになった。」

このように、慣れることがプラスに働くと、気持ちにも余裕が生まれて、毎日の学校生活を楽しむことができたり、効率よく時間を使って新しい事にもチャレンジできるようになったりします。それが、自分の力を伸ばすことにもつながります。

逆に、慣れることのマイナスとは、「慣れてしまって、初めてできていたことができなくなる」、つまり、進化の反対で「退化」してしまうことです。

たとえば、学校全体の様子でいうと、トイレのスリッパのそろえ方です。トイレのスリッパがいつも見事にそろえられていて感心したことを、4月にみなさんにお話ししたと思いますが、この頃、ときどき反対向きに脱ぎっぱなしにされているのを見かけます。最近では、それが3足、4足と反対向きになっていることもありました。

スリッパの向きをそろえるのは、次に来た人が履きやすくするため。つまり、次の人への思いやりの気持ちの表れです。初めの頃は、きちんとしようという気持ちが強かったのに、だんだん慣れてしまって「まあ、自分くらい。」「めんどくさい。」「他の人もやっているから。」という気持ちを抑えられなくなったのでしょうか。スリッパの様子に、心の中の様子が表れているようです。ぜひ、人への思いやりが当たり前の学校にしましょう。

授業中の様子、部活動の様子など、慣れがマイナスに働いて退化してしまったところはないですか。一人一人が、まず自分を振り返ってほしいと思います。そして、これは退化しているなと思うところがあれば、それをしっかりと心にとめて、2学期を迎えてほしいと思います。2学期は、また心機一転、プラスの慣れを積み重ねて、自分もクラスも学校もできることを増やして、力を伸ばしていきましょう。

いよいよ明日から夏休みです。先生方からお話のある夏休みの過ごし方に注意して、楽しく、安全に、そして有意義に長い休みを過ごしてください。

それでは、8月23日に元気に会いましょう。

2学期(9月・10月)の主な行事予定

9月・10月に予定されている大きな行事についてお知らせします。予定は変更（延期や中止など）の可能性もありますので、予めご了承ください。

○9月2日(木)～3日(金) 1年:「自然文化体験学習」

場所:国立山口徳地青少年自然の家(1泊2日)

○10月8日(金)午前中 「体育祭」(3年保護者のみ参観可:人数制限あり)

詳細は別途お知らせします。

○10月30日(土)午前中「文化祭」 午後「創立30周年記念行事」

ふるさと学習：3年「廿日市市の魅力について」

6月29日(火)の6時間目に3年生の総合的な学習の時間の授業「ふるさと学習」のゲストティーチャーとして、廿日市市役所のシティプロモーション室の方にお越しいただき、廿日市の魅力についてお話をいただきました。



さらに、シティプロモーション室から四季が丘中学校の3年生へ向けて、「廿日市市 PR 動画の作成」と、「ふるさと寄附金のお礼の品の企画」の依頼が行われました。3年生の総合的な学習の時間の授業の中で動画作成と企画を立案していきます。よい提案ができるよう、はりきって活動していきます。

ふるさと学習：1年「ナガスタ黒木さんのお話」

7月2日(金)の4時間目の1年生の総合的な学習の時間に、佐伯地区の津田商店街にあるアップサイクルステーション「ナガスタ」を立ち上げた黒木真由さんをお招きし、お話をいただきました。黒木さんは臨床検査技師や、廿日市の地域支援員としての経験を活かし、地域の活性化のために「ナガスタ」を立ち上げられました。



「ナガスタ」では、空き家から出た不要なお皿や、地元の余ってしまった農作物、地域の方が手作りの雑貨などを商品として販売しているそうです。実際に販売されている、着物からできたエコバックも見せてもらいました。

生徒たちはアップサイクルのアイデアを話し合い、思いついたものを発表しました。その地域のもの、人、つながりを生かして地元を盛り上げている黒木さんのお話はとても興味深かったです。

大竹市・廿日市市中学校秋季総合体育大会等

7月24日(土)から9月26日(日)の期間に秋季大会等が競技ごとにより時期を分散させて開催されます。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながらの開催ということで、制限がある中での開催となりますが、中体連の大会につきましては3年生にとって最後の大会となります。全力プレーを期待しています。観客の有無等につきましては競技ごとに細かく設定がされていますので、先日配付済の「第70回大竹市・廿日市市中体連秋季総合体育大会の観戦について」で御確認いただき、御理解御協力をよろしくお願いいたします。

- ・剣道……………7月24日(土)
- ・野球……………7月24日(土)・25日(日)・31日(土)
- ・バレーボール……7月26日(月)・27日(火)
- ・バスケットボール…7月28日(水)・29日(木)
- ・ソフトテニス……7月31日(土)・8月1日(日)(女子のみ)
- ・卓球……………7月31日(土)
- ・吹奏楽……………8月1日(日)(吹奏楽コンクール)
- ・柔道……………8月28日(土)
- ・サッカー…………9月25日(土)・26日(日)